

1 文献名
『百年史 賀田小学校』
2 学校名
賀田小学校
3 災害名
昭和 19 年（1944 年）昭和東南海地震
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
南輪内で死者 23 人、家屋 191 戸が流失した。古川橋が流失した。小浜橋は少し移動したが、交通上問題はなかった。（P48）
学校東側の石垣が崩れた。村人は食べる物も住む家もなく、空襲の半鐘の下で途方に暮れて何も手につかなかった。（P52）
（3）復旧の様子
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他
古川河口の松林は、賀田湾をひかえた静かなたたづまいを見せた一幅の絵のようだったが、東南海地震による大津波で跡形もなくなった。（P49）

1 文献名
『百年史 賀田小学校』
2 学校名
賀田小学校
3 災害名
昭和 46 年（1971 年）三重県南部集中豪雨
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
9 月 8 日から 3 日間降り続いた雨は、尾鷲で 1,095mm、賀田で 1,500mm 以上降った。16 時 20 分頃、一瞬にして山津波となり山崩れ、また鉄砲水となり、目をおおうような被害をもたらした。（P86）
（2）学校内や地域の被害の状況
死者は、賀田で 13 人、古江で 13 人。自衛隊 360 人が活動した。市被害は 5,000 万円、重傷 18 人、軽傷 12 人、全壊流出 40 戸、半壊 18 戸、床上浸水 243 戸、床下浸水 4,445 戸、（床上以上の）被害者 988 人で、義捐金 1,500 万円を受けた。（P86）
（3）復旧の様子
自衛隊、賀田区民、南北輪内、市が一体となった復旧工事が行われた。（P86）
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他

1 文献名
『百年史 賀田小学校』
2 学校名
賀田小学校
3 災害名
昭和 47 年（1972 年）9 月の豪雨
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子

（2）学校内や地域の被害の状況
集中豪雨により校舎が浸水した。(P54)
（3）復旧の様子

（4）体験談

（5）教訓など

（6）その他
